

**安全データシート****デラバル パルセーターオイル****DeLaval Pulsator oil****JA0026**

JIS Z 7253:2025に準拠

作成日: 2016 年2 月 9日

改訂日: 26 年 8 月 13 日

改訂番号: 2.2

1. 化学物質等及び会社情報**1.1. 製品識別情報****製品名** デラバル パルセーターオイル (DeLaval Pulsator oil)**1.2. 物質または混合物の確認済み関連用途および非推奨用途****推奨用途** 潤滑油**非推奨事項** 専門的知識を有したユーザーの使用に限定**1.3. 安全データシート提供者の詳細情報****製造元**c/o DeLaval International AB
PO BOX 39
147 21 Tumba Sweden
Tel + 46 08-530 66 000
Email MSDS.EU@delaval.com**販売元**デラバル株式会社
北海道札幌市北区北 7 条西 1 丁目 2-6
電話番号 : 011-738-2311 FAX : 011-738-2312
営業時間 : 9:00~17:15 (土日祝日、年末年始を除く)**1.4. 緊急電話連絡先****緊急電話連絡先** 011-738-2311 (営業時間 : 9:00~17:15 (土日祝日、年末年始を除く))**2. 危険有害性の要約****2.1. 物質または混合物の分類**

危険有害性なし

2.2. ラベル要素

危険有害性なし

2.3. その他の危険性

長時間または繰り返し皮膚に接触すると、皮膚の乾燥や刺激を引き起こすおそれがあります。

本製剤には、0.1%以上の濃度で vPvB (高難分解性・高蓄積性) と認められる物質は含まれていません。

本製剤には、0.1%以上の濃度で PBT (難分解性・蓄積性・毒性) と認められる物質は含まれていません。

3. 組成及び成分情報

3.1. 物質

適用外

3.2. 混合物

製剤の化学的性質

化学名	CAS 番号	重量%
高度精製鉱油 (C15-C50) (*) - NC	-	90 - 100

注釈

鉱油 < 3% DMSO 抽出 (IP 346) (*) 以下のいずれか 1 つ以上を含む

CAS: 64742-54-7, EC: 265-157-1, EU REACH: 01-2119484627-25

CAS: 64742-55-8, EC: 265-158-7, EU REACH: 01-2119487077-29

CAS: 64742-56-9, EC: 265-159-2, EU REACH: 01-2119480132-48

CAS: 64742-65-0, EC: 265-169-7, EU REACH: 01-2119471299-27

4. 応急措置

4.1. 応急措置の解説

一般的な助言

症状が持続する場合は医師の診察を受けてください。受診の際は本安全データシートを医師に提示してください。

眼に入った場合

眼に入った場合は、コンタクトレンズを着用している場合は外し、ただちに多量の水で、まぶたの裏側も含めて少なくとも 15 分間洗い流してください。眼刺激が続く場合は、医師の診察を受けてください。

皮膚に付着した場合

ただちに汚染された衣類および靴を脱ぎ、石けんと多量の水で洗い流してください。汚染された衣類は再使用前に洗濯してください。症状が現れた場合は、医師の診察を受けてください。

飲み込んだ場合

口を水ですすいでください。新鮮な空気のある場所へ移動してください。コップ 1～2 杯の水を飲んでください。意識のない人には、決して口から何も与えないでください。医師の指示がない限り、無理に吐かせないでください。仰向けの状態で嘔吐した場合は、身体を横向きにして安静な回復体位をとらせてください。症状が生じた場合は、医師の診察又は手当を受けてください。

吸入した場合

新鮮な空気のある場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で安静にさせてください。呼吸が困難な場合は酸素吸入を行ってください。呼吸が停止している場合は人工呼吸を行ってください。症状が生じた場合は医師の診察又は手当を受けてください。意識がない場合は回復体位を保持してください。

応急措置を行う者の保護

自身の安全が確保できる場合にのみ救助活動を行ってください。

4.2. 急性と遅発型両方の最も重要な症状と影響

急性の影響

皮膚の脱脂を引き起こし、刺激を生じることがあります。

遅発型の影響

知見なし

過剰ばく露の影響

長時間の皮膚接触により、皮膚刺激を生じるおそれがあります。

繰り返しばく露されると、皮膚の乾燥又はひび割れを生じるおそれがあります。

4.3. ただちに医療的な対応や特別の治療を受ける必要性の指示

医者への指示

症状に基づいて治療してください。受診の際は、本安全データシートを医師に提示すること。

5. 火災時の措置

5.1. 消火剤

適切な消火剤

粉末消火剤、二酸化炭素（CO₂）、耐アルコール泡消火剤、水噴霧、水噴霧ミスト（ウォーターフォグ）

安全上の理由から使用してはならない消火剤

水噴流

5.2. 物質や混合物によって生ずる特別な危険性

化学薬品によって生ずる固有の危険性

加熱により容器内圧が上昇し、容器が破裂するおそれがあります。熱分解により刺激性ガスおよび蒸気を発生することがあります。二酸化炭素（CO₂）、一酸化炭素（CO）。

5.3. 消防士への助言

消防士の保護具と注意事項

関係者を安全な場所へ退避させてください。いかなる対応も、自身の安全に危険がない場合に限って実施してください。

消防士用の特別な保護具

火災時には、自給式呼吸用保護具および完全な防護服（EN 469）を着用してください。

6. 漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に関する注意事項

自身の安全が確保できる場合にのみ対応を行ってください。作業者を安全な場所へ避難させてください。漏出箇所から人を遠ざけ、風上に退避させてください。ミストまたは蒸気を吸入しないでください。十分な換気を確保してください。換気が不十分な場合は、適切な呼吸用保護具を着用してください。適切な個人用保護具を使用してください。

その他の情報

詳細については、第 12 節を参照してください。

6.2. 環境に対する注意事項

安全が確保できる場合は、さらなる漏洩や流出を防止してください。大量流出で封じ込めが困難な場合は、関係当局に連絡してください。地下水、公共用水域、排水溝および下水道を汚染しないでください。流出物が水路、排水設備または下水道へ拡散しないようにしてください。環境中に放出してはなりません。

6.3. 封じ込めと清掃のための方法および機材

危険を伴わない場合は漏えいを停止させてください。不活性吸収材に吸収させてください。回収後、適切な容器に入れ、廃棄してください。機械的に回収し、適切な廃棄容器に収容してください。廃棄は、適用される地域、国および地方の法令に従って行ってください。

6.4. その他参照すべき節

詳細については、第 12 節を参照してください。

人体の保護については、第 8 節を参照してください。

処分上の注意については、第 13 節を参照してください。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取扱いに関する注意事項

取扱い 個人用保護具を着用してください。

一般衛生の注意事項

本製品の使用中は、飲食または喫煙をしないでください。休憩前および作業終了後は手を洗うこと。汚染された作業衣は作業場の外へ持ち出さないでください。

7.2. 混触危険物質を含めた安全な保管条件

保管 現地の法令に従って保管してください。元の容器に入れて保管してください。涼しい場所で保管し、直射日光を避けてください。食品、飲料および動物用飼料から離して保管してください。容器は密閉して保管してください。乾燥した冷涼で換気の良い場所において、容器を密閉した状態で保管してください。可燃性物質の近くでは保管しないでください。容器は必ず正立状態で保管し、適切な表示のある容器で保管してください。

7.3. 特定の最終用途

ばく露シナリオ 適用外
その他ガイドライン 適用外

8. ばく露防止及び保護措置

8.1. 制御パラメーター

導出無毒性量 (DNEL) 情報なし
無影響濃度予測値 (PNEC) 情報なし

8.2. ばく露管理

工学的管理 十分な換気を確保してください。ばく露濃度を推奨ばく露限界値以下に維持するため、十分な換気のある場所でのみ使用してください。作業環境の管理にあたっては、EN 689、EN 14042、EN 482 等のモニタリング基準を参照してください。洗眼設備および安全シャワーを作業場所の近くに設置してください。

個人用保護具

眼の保護 飛散のおそれがある場合は、保護眼鏡（ゴーグル）を着用してください。
皮膚の保護 保護手袋および保護衣を着用してください。
手の保護 不浸透性手袋（EN 374 適合）を着用してください。推奨手袋材質：ニトリルゴム。
手袋の厚さ：0.17 mm。破過時間：1 時間未満。
呼吸保護 通常の使用条件下では特に必要なし。作業者がばく露限界値を超える濃度にさらされる場合は、適切な認証済み呼吸用保護具を着用しなければなりません。沸点 65℃超の有機蒸気の場合：A1 形フィルター、沸点 65℃未満の有機蒸気の場合：AX1 形フィルター、加熱された製品を取扱う場合：A1P2 形フィルター

環境ばく露制御値 ばく露量を推奨ばく露限界値以下に維持するため、十分な換気が確保された場所でのみ使用してください。

9. 物理的特性と化学的特性

9.1. 基本的な物理的特性と化学的特性に関する情報

物理的状态	液体
外観	透明、黄色
臭気	特有の臭い
臭気閾値	情報なし
特性	値
pH	該当なし
融点/範囲	該当なし
沸点/範囲	> 300 °C / > 572 °F
引火点	>190°C (>374°F) [ASTM D92、開放式]
蒸発速度	データなし
爆発上限界（上限爆発濃度）	データなし
爆発下限界（下限爆発濃度）	データなし
蒸気圧	< 0.01 kPa (< 0.075006 mmHg)
蒸気密度	データなし
水溶性	不溶
他の溶剤への溶解性	データなし
分配係数: オクタノール/水	該当なし
自己発火温度	> 300 °C / 572 °F
熱分解温度	データなし
粘度	40°C (104°F): 68 mm ² /s (68 cSt) [ASTM D 445] 100°C (212°F): 9.12 mm ² /s (9.12 cSt) [ASTM D 445] -39°C (-38.2°F) [ASTM D 97]
流動点	
爆発性	該当なし
酸化特性	該当なし

9.2. その他情報

VOC 含有量	適応外
密度	0.87 g/cm ³ [15°C (59°F)] [ASTM D 4052]

10. 安定性と反応性

10.1. 反応性

データなし

10.2. 化学安定性

安定性 標準状態で安定

10.3. 危険反応の可能性

危険有害反応の可能性 通常の使用条件下では危険有害な反応はありません。

10.4. 避けるべき条件

情報なし

10.5. 混触危険物質

混触危険物質 強酸化剤

10.6. 有害な分解生成物

通常の使用条件下ではなし

11. 有毒性情報

11.1. 毒物学的影響に関する情報

急性毒性

吸入

既知の重大な影響や決定的な危険性はありません。

眼に接触

既知の重大な影響や決定的な危険性はありません。

皮膚に付着

既知の重大な影響や決定的な危険性はありません。

飲み込み

既知の重大な影響や決定的な危険性はありません。

化学名	LD50 経口	LD50 経皮	LC50 吸入
高度精製鉱油 (C15-C50) (*) - NC	> 5000 mg/kg (ラット)	> 5000 mg/kg (ウサギ)	5.53 mg/L- 4 時間, 粉じん/ミスト

刺激性

皮膚刺激を生じるおそれがあります。長時間皮膚に接触すると、皮膚刺激を引き起こすおそれがあります。繰り返しばく露されると、皮膚の乾燥又はひび割れを生じるおそれがあります。

腐食性

既知の影響はなし

感作

知見なし

変異原性

変異原性に分類される成分の含有なし

発がん性

知見なし

生殖毒性

知見なし

発生毒性

知見なし

特定標的臓器毒性 - 単回ばく露

情報なし

特定標的臓器毒性 - 反復ばく露

情報なし

吸引による有害性

情報なし

12. 環境影響情報

12.1. 毒性

生態毒性影響

環境への放出を避けてください。

化学名	藻類／水生植物	魚類	マイクロトックス	ミジンコ
高度精製鉱油 (C15-C50) (*) - NC	急性 NEL >100 mg/L (淡水、 藻類、72 時間)	急性 NEL ≥100 mg/L (淡水、 <i>Pimephales promelas</i> 、 96 時間)		急性 NEL >10,000 mg/L (淡水、 <i>Daphnia magna</i> 、48 時間) 慢性 NEL 10 mg/L (淡水、 <i>Daphnia magna</i> 、21 日間)

12.2. 残留性と分解性

高度精製鉱油 (C15-C50) : 本質的生分解性あり

12.3. 生体蓄積性

情報なし

12.4. 土壌内の移動性

情報なし

12.5. PBT と vPvB 評価の結果

なし。

本調製品には、高残留性かつ高生体蓄積性物質（vPvB）とみなされる物質を 0.1%以上含有していません。

本調製品には、残留性、生体蓄積性及び毒性を有する物質（PBT）とみなされる物質を 0.1%以上含有していません。

12.6. その他の悪影響

知見なし

13. 廃棄上の注意**13.1. 廃棄物処理方法**

残留物の廃棄物/未使用製品

地方条例に従って処分してください。廃棄物を下水に流さないでください。

汚染梱包材料

地方条例に従って処分してください。

EWC 廃棄物コード

13 02 05* 鉱物油系非塩素化エンジン油、ギヤ油および潤滑油

14. 輸送上の注意**IMDG/IMO（危険物船舶運送規則/国際海事機関）**

14.1. UN 番号又は識別番号	規制なし
14.2. 正式輸送品目名	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	規制なし

ADR/RID（欧州危険物国際道路輸送協定/欧州危険物国際鉄道輸送規則）

14.1. UN 番号又は識別番号	規制なし
14.2. 正式輸送品目名	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	規制なし

IATA/ICAO（国際航空輸送協会/国際民間航空機関）

14.1. UN 番号又は識別番号	規制なし
14.2. 正式輸送品目名	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	規制なし

15. 適用法令

15.1. 物質や混合物固有の安全、保健、環境に関する規制/法律

国内規制情報

JIS Z 7252:2025 「化学品の分類および表示に関する世界調和システム（GHS）」に基づく化学品の分類

JIS Z 7253:2025 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達 - 表示および安全データシート（SDS）

国際インベントリー

EINECS/ELINCS

すべての成分はリストに掲載または免除されています。

凡例

EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー/EU 届出化学物質リスト

15.2. 化学物質安全性評価

データなし

16. その他情報

第 2 節および第 3 節に記載した H ステートメントの全文

情報なし

主要な文献およびデータソース

www.ChemADVISOR.com/

作成日 2016 年 2 月 9 日

改訂日 2026 年 8 月 13 日

改訂番号 2.2

改訂メモ

改訂理由 第 1.4 項の更新

免責について

本安全データシートに記載した内容は、発行時点で、我々の知識、情報、意見の範囲内でできる限り正確を期した。本安全データシートに記載した内容は、安全な取り扱い、使用、処理、貯蔵、輸送、廃棄、放出のためのガイダンスとして作成したものであり、保証や品質仕様として扱うことは想定していない。本安全データシートに記載した内容は、指定された特定の材料のみに関係しており、それらの材料を他の材料と組み合わせて使用した場合や、本文で指定していないプロセスで使用した場合は無効とする。

安全データシート巻末